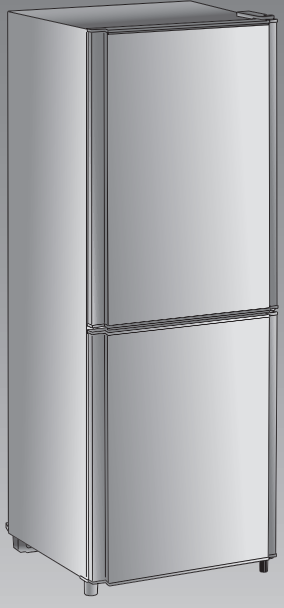
MITSUBISHI ELECTRIC

三菱冷凍冷蔵庫

取扱説明書

形名

エム アール エイチディー ワイ
MR-HD26Y



ご使用時のよくある質問は、三菱電機FAQページでもご覧いただけます。

三菱電機 FAQ 検索

ノンフロン冷蔵庫

■この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。

もくじ

		ページ
ご使用の前に	安全のために必ずお守りください	2-3
	設置から運転開始まで	4
使いかた	各部の名前と使いかた	5
	温度調節のしかた	6
	上手な使いかた	6
	冷凍室の使いかた	7
	冷蔵室の使いかた	8
お手入れ	お手入れのしかた	9
困った時に	こんなときは（停電・長期間使わないとき・運搬）	9
	故障かな？と思ったら	10
	保証とアフターサービス	11
仕様		12

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
  特に「安全のために必ずお守りください」は、必ず読んで正しくお使いください。
- 「保証書」は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。
業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
業務用に使用されたときの故障および損傷は、保証期間内であっても有料修理となります。

■再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.　No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

⚠警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。

⚠注意
誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■図記号の意味は次のとおりです。

- 絶対に行わない
- 絶対に触れない
- 絶対に分解・修理・改造はしない
- 絶対に水をかけたり、水でぬらさない
- 絶対にぬれた手で触れない
- 必ず指示に従い、行う
- 必ずアース線を接続する
- 必ず電源プラグをコンセントから抜く

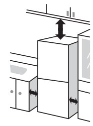
■異常および不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。 11 ページ

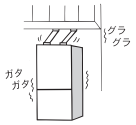
⚠警告

設置時

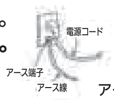
屋外、水のかかる所や湿気の多い所に設置しない
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。
4 ページ

水ぬれ禁止

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する
冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。
4 ページ

すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。
4 ページ


転倒防止

湿気の多い所、水気のある場所で使うときはアースおよび漏電遮断器を取り付ける
販売店にご相談ください。
感電のおそれがあります。
4 ページ


アース線接続

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。
4 ページ

100V・15A以上

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。

コードは下向き

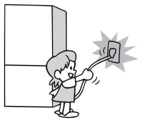
電源・電源プラグについて

電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない。電源コードを傷つけない
押し付けたり、重いものを載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。

禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。

使用禁止

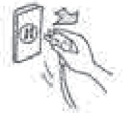
電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグのホコリを定期的に取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。

ホコリを取る

お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。

プラグを抜く

⚠注意

設置・運搬

床が丈夫で水平な所に調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。 4 ページ
水平に設置

運搬するときは、運搬用取っ手を持つ
他の部分を持つとケガの原因になります。 9 ページ
運搬用取っ手を持つ

移動するときは保護用のシートを敷いて、ゆっくり動かす
床の傷やケガの原因になります。
保護材を使用

ご使用にあたって

食品を無理に詰め込まない棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。
禁止

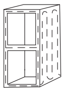
冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。
保存禁止

におったり、変色した食品は食べない
食中毒や病気の原因になります。
禁止

⚠警告

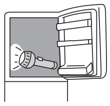
ご使用にあたって

冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。



禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発のおそれがあります。



禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。

保存禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。

保存禁止

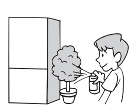
冷蔵庫の上に物を置かない
ドアの開け閉めなどで落下し、ケガの原因になります。

禁止

ドアやハンドル（取っ手）にぶらさがらない、大きな荷重をかけない
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。



使用禁止

小屋や車庫などで使用しない
小動物により、電気配線を傷つけられると感電・火災の原因になります。

使用禁止

ドアを開け閉めするときは、ドアが周囲の家具などにぶつからないようにする
ドアや家具が破損してケガのおそれがあります。

禁止

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない
使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれがあります。

禁止

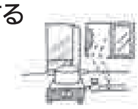
水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐに拭き取ってください。

水かけ禁止

ガス漏れに気付いたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花で爆発・火災の原因になります。



換気する

故障・長期保管について

分解・修理・改造をしない 部品が破損した状態のまま使用しない
ケガ・感電・火災の原因になります。

分解禁止

冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷つけたときは、販売店にご相談ください。火災の原因になります。

換気する

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分なときは、冷却器腐食による冷媒漏れの原因になり、発火・爆発のおそれがあります。

乾燥させる

異常時（焦げくさいなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

リサイクルするときは

保管するときは、必ずドアパッキングを引っ張ってはずす
幼児が閉じ込められるおそれがあります。

パッキングはずす

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒漏れが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。

引き渡す

⚠注意

ご使用にあたって

冷蔵庫の下に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。

接触禁止

冷蔵庫背面の機械部に手を入れない
ヤケド、ケガの原因になります。

接触禁止

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。

ぬれ手禁止

ドアを開け閉めするときは
- 他の人が触っているときは開け閉めしない
- ドア上面に指をかけて閉めない
- ドアを強く開け閉めしない（食品が落下するおそれがあります）
- 指など身体の一部を挟まない
- 身体の一部をぶつけない
- 下の扉で足を挟まない（指詰めのおそれがあります）

以上のことを守らなければ、ケガの原因になります。

禁止

蒸発皿の取付けが不完全な状態で使用しない
床への水漏れに繋がります。

禁止

棚やポケットの取付け、取りはずしは確実にする
不十分だとはずれて落下し、ケガの原因になります。

指示を守る

くっついた氷をくだくときは十分注意する
ケガをするおそれがあります。

注意

設置から運転開始まで

設置場所は

日陰で、熱気の当たらない風通しのよい所
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約。

湿気が少ない所
さびの発生・感電・火災の防止。

丈夫で水平な所
振動・騒音・半ドア・ドア下がりの防止。
質量や熱による床材の変形・変色の防止。
●じゅうたん、畳、フローリング、塩化ビニールなどの床材で変形、変色のおそれがある場合は、下に丈夫な板を敷いてください。

他の機器から離れた所
テレビなどへの雑音、映像の乱れを防止。

温泉地区などでのご使用について
腐食性ガスの発生により、冷媒回路（配管）の防錆処理が必要な場合があります。お買上げの販売店にご相談ください。
また、ガス害による故障は保証の対象外となります。

周囲に放熱スペースをあけて

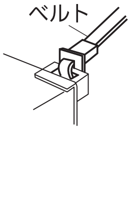
左右2cm以上、天井10cm以上あけることができる所
天井や側面からの放熱スペースを確保。

本体外側は熱くなります
放熱するため、使い始めや夏場は
約50℃～60℃以上になることもあります。

指示を守る
冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する
冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。

地震にそなえて

背面上部の手かけ（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱などの丈夫な所に固定することをおすすめします
冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。
形名：MRPR-02BL〈2本組〉



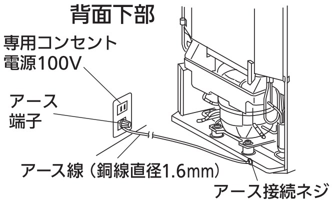
電源は冷蔵庫専用で

100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

万一の感電事故防止のために、アースすることをおすすめします

土間・洗い場・地下室など特に水気や湿気の多い場所で使うときは、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。設置についてはお買上げの販売店にご相談ください。

アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ（⏚記号）とアース端子間に接続する。なお、アース線（銅線直径1.6mm）はお買上げの販売店などでお買い求めください。

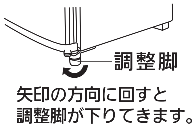


アース端子がない場合
お買上げの販売店に依頼し、アース工事をしてください。
（D種接地工事・有料）。

アース接続してはいけない所
●水道管・ガス管（感電・爆発のおそれ）
●電話線や避雷針のアース（感電・爆発のおそれ）

脚を調整し水平に固定

調整脚を床につくように回し、下げて水平に固定する
振動・騒音・移動・半ドアの防止。



指示を守る
床が丈夫で水平な所に調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。

ノンフロン冷蔵庫について

禁止
冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。

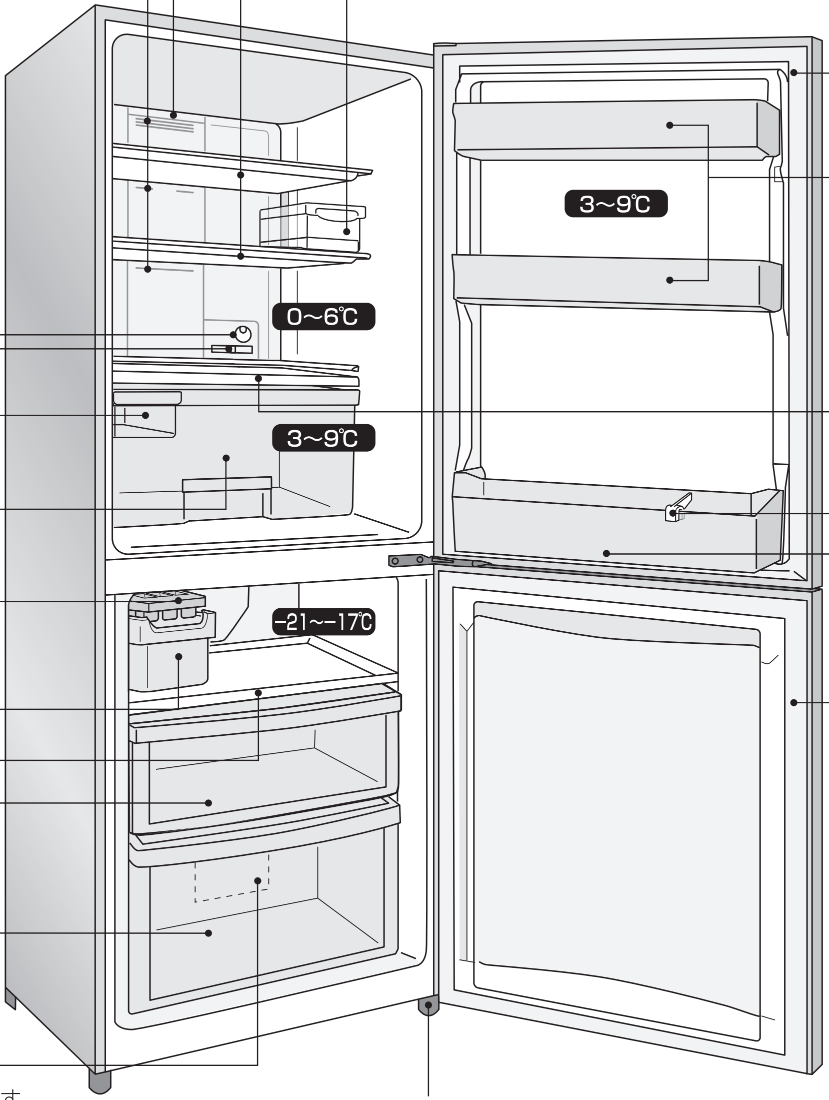
早く冷やすために

冷えるまでに時間がかかるので、
設置後すぐに電源を入れてください。
設置後、すぐに電源を入れても
機械を傷めることはありません。

●食品はすき間をとって入れる。
●冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分に冷えてから入れる。
●ドアの開け閉めは少なく、短くする。

最初の氷ができるまで
夏場の暑いときには、24 時間以上かかることがあります。

各部の名前と使いかた



お知らせ

- 図中の温度は、冷蔵室、冷凍室の温度設定を「中」の位置に合わせ、周囲温度30℃で食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに、庫内のほぼ中央下寄りで測定した温度です。食品の収納状態やドアの開け閉めなどによって、温度は変動します。
- 庫内温度のはかりかた。 6ページ
- 使い始めにプラスチックからにおいがすることがあります。念のため、においがこもらないように、お部屋の風通しをよくしてください。においはしだいに消えます。

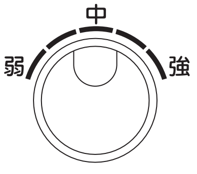
お願い

- 冷凍ケース（大）に合計20kg以上、冷凍ケース（小）に合計14kg以上の食品などを入れないでください。冷凍ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
- 冷蔵室の吹出口付近に水分が多い食品を置くと凍ることがあります。特に、缶ビールやノンアルコール・炭酸飲料などは凍ると破裂するおそれがあります。 10ページ
- ドアパッキングは汚れたまま使用すると破損の原因になります。

温度調節のしかた

冷蔵室

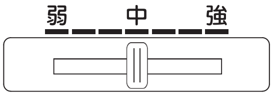
通常は「中」にしてください。



つまみ	使いかた
強	さらに強く冷やしたいとき。夏場など周囲温度が高いとき。
中	通常
弱	冷えすぎたり凍結するとき。

冷凍室

通常は「中」にしてください。



つまみ	使いかた
強	冬場などに冷凍室の冷えが弱いとき。強く冷やしたいとき。
中	通常
弱	冷凍食品がないとき。冷凍食品を短期間保存するとき（1ヵ月程度）。

室温により温度調節が必要なときがあります

冬場など冷凍室の冷えが弱いとき

●冬場など周囲温度が低いときに冷凍室用のつまみを「強」にしても冷凍室の冷えが弱いとき

冷凍室用のつまみは「強」の位置にする。
冷蔵室用のつまみは「強」側にする。

●冷蔵室の温度により圧縮機の運転をするからです。
●全体的に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。
※周囲温度が上がったときは各つまみを「中」にしてください。

夏場など冷蔵室の冷えが弱いとき

●夏場などに冷凍室用のつまみを「強」にしているとき、冷蔵室の冷えが弱いとき
●夏場など周囲温度が高いときやドアの開け閉めが多いとき、冷蔵室用のつまみを「強」にしても冷蔵室の冷えが弱いとき

冷凍室用のつまみは「弱」側にする。

●冷気が冷蔵室へより多く送られます。
※連続して冷凍室用のつまみを「弱」側にすると冷凍食品がゆるむことがあります。

上手な使いかた

食品を詰め込み過ぎない

詰め過ぎると冷却効率が悪くなります。
●食品はすき間をとって入れてください。
●ドアの開け閉めは少なく、短く。

わずかなドアのすき間でも、霜や露が付いたり冷えなくなります

●食品・ビニール袋・電源コードなどドアを閉めるときに挟まないようにしてください。
●ドアパッキングが汚れたり破損したまま使用しないでください。

冷蔵室の食品を凍結させないために

●温度調節つまみは、必要なとき以外は「中」の位置に戻してください。
●水分が多い食品や飲み物は棚の手前側に置いてください。

収納のポイント

包んで　乾燥やにおい移りを防ぎます。
冷まして　熱いものはよく冷ましてから入れてください。

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

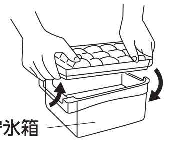
冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の設置状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。したがって一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の正確な測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。
●庫内温度はドアの開け閉めが少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けたとき（温度が安定したとき）に測定してください。

冷凍室の使いかた

氷のつくりかた

1 水位線（矢印）まで水を入れ、製氷皿を貯氷箱の上にセットする。

2 氷ができたら製氷皿を氷が落ちるまでひねり、氷を取り出してください。



お願い

- 水は製氷皿の水位線 (矢印) をこえないように入れてください。入れ過ぎると氷が離れにくくなります。
- 右図のように、製氷皿を折り曲げたり、過度の力を加えると製氷皿が割れることがあります。割れたときは使用をやめてください。
- 貯氷箱では製氷しないでください。容器が割れることがあります。

お知らせ

- ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈殿物（白い結晶）ができることがあります。
  これはミネラル成分が結晶したもので、害はありません。
- 長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします（昇華という現象です）。
- ドアの開け閉めの頻度や周囲温度によって製氷時間が長くなることがあります。

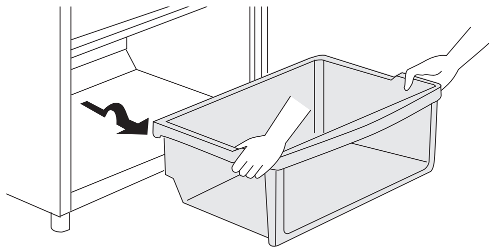
⚠注意 **くっついた氷をくだくときは十分注意してください**
ケガのおそれがあります。

冷凍ケース（大）（小）のはずしかた、取付けかた

- 取り付けるときは、逆の順序で行ってください。

1 冷凍ケースをいっぱいに引き出す。

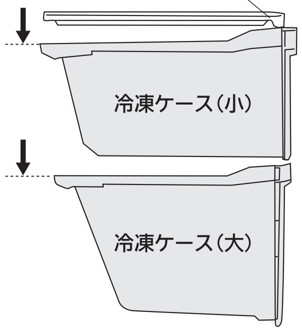
2 手前をもち上げ、さらに引き出してはずす。



お願い

右図の矢印の位置から上にはみ出さないように冷凍ケースに食品を入れてください。

- 食品や冷凍ケースを破損することがあります。
- ドアを閉めたとき、食品が当たって半ドアになり、庫内に霜が付いたり、冷えなくなるなど、故障の原因になります。
- 食品を入れたあと、冷凍ケースが奥まで確実に収納されたことを確認してください（半ドアの防止）。



冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✳✳✳✳（フォースター）です。
冷凍室の性能は日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記　号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品保存期間の目安
✳✳✳✳（フォースター）	－18℃以下	約3ヵ月

- JISの試験方法は次のとおりです。

（1）冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
（2）冷蔵庫の設置場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
（3）冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に－18℃以下に冷凍できる冷凍室をフォースター室としています。

- 冷凍食品の保存期間
  冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

冷蔵室の使いかた

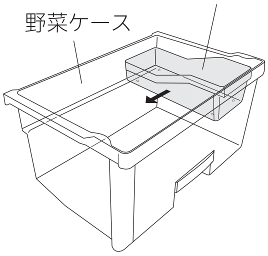
各ケースの使いかた

小物ケース

工夫ひとつでいろいろな使いかた

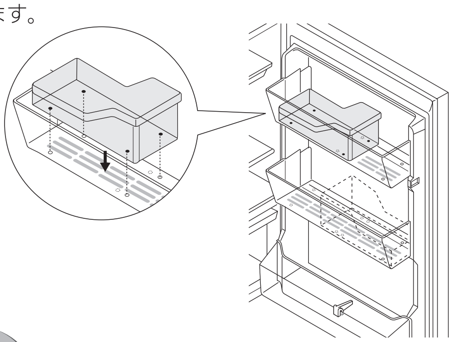
果物や小物野菜の整理

●野菜ケースに小物ケースをセットして使用できます。
（左右にスライドできます）
※必ず図のように野菜ケースの形状に合わせてセットしてください。



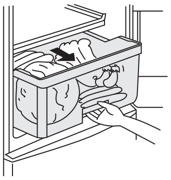
小物の整理

●小物ケースはフリーポケットの左右の端どちらかにセットして使用できます。



野菜ケース

引き出しやすいスライド式



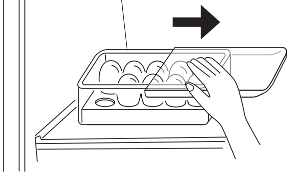
●野菜や果物は、ラップをすると新鮮さがさらに長持ちします。ラップして保存することをおすすめします。

●野菜ケースの下の床には、食品の凍結防止のヒーターが入っており、温度が高くなることがあります。ケースをはずして床に直接、食品を置かないようにしてください。

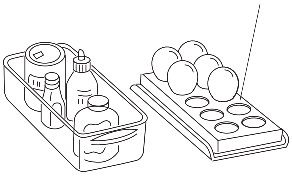
エッグケース、タマゴトレイ

工夫ひとつでいろいろな使いかたができるエッグケースとタマゴトレイ。

いっしょに使うとき



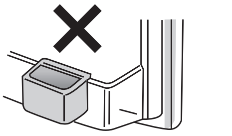
別々に使うとき



お願い

●食品は棚やポケットから飛び出させないように入れてください。
●ボトルポケットには、底まで入らないビン類を入れないでください。
●野菜ケースの手前に食品を置いたままドアを閉めないでください。
●野菜ケースは確実に収納してください。半ドアになって冷えにくくなったり、食品が落下したり、ケースが破損する原因になります。

●ポケットの外側に市販のケースなどを付けないでください。
●食品は上部まで積み上げず、天井と食品の間に冷気が流れるよう、すき間をあけてください。



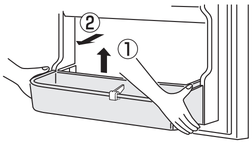
はずしかた・取付けかた

●取り付けるときは、逆の順序で行ってください。

フリーポケット・ボトルポケット

1 左右を交互に持ち上げる（取付けは固くしてあります）。

2 手前に引き出す。

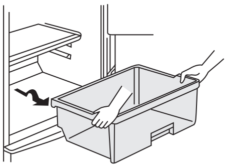


⚠注意 取り付けるときは、確実に取り付けられていることを確認してください
・不十分だとはずれて落下し、ケガの原因になります。

野菜ケース

1 野菜ケースをいっぱいに引き出す。

2 手前をもち上げ、さらに引き出してはずす。



お手入れのしかた・こんなときは

お手入れの前に

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。

再度電源プラグをコンセントに差し込むときは、10分以上間をおいてから差し込んでください。すぐに差し込むと機械が動きません。

禁止

分解・修理・改造をしない
ケガ・感電・火災の原因になります。

お手入れのしかた

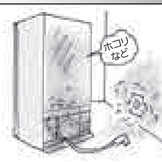
油や汚れをとる

- やわらかい布にぬるま湯を含ませて拭くか、取りはずして水洗いしてください。
- 落ちにくい汚れは台所用洗剤(中性)をうすめて使い、水拭きで拭き取ってください。特に、油汚れや、かんきつ系の果汁は放置するとプラスチックが割れるおそれがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、付属の注意書きにしたがってください。

お願い

- アルカリ性/弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わない。
  プラスチック部品(ドアの取っ手・キャップ、ケースなど)が割れたり、ドアや塗装面に傷やさびが発生するおそれがあります。
- **外観や庫内に直接水をかけない。**
  故障や漏電の原因になります。

冷蔵庫の背面・床



①冷蔵庫を手前に引き出す(床の傷つきをふせぐため保護材を敷くことをおすすめします。また、ケガのないよう注意してください)。
②背面、壁、床のホコリを取り除き、汚れを拭く(空気の対流でホコリがたまりやすく、黒く汚れやすい所です。省エネにもなるので、定期的にお手入れしてください)。
③床に水漏れがないか確認する。

禁止

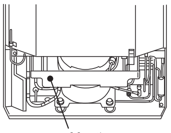
冷蔵庫背面の機械部に手を入れない
ヤケド、ケガの原因になります。

お願い

- **冷媒回路(配管)に触れない、変形させない。**
  振動、騒音の原因になります。
- **家財などが機械部に触れた場合は熱による変形・変色のおそれがあります。**

蒸発皿

①冷蔵庫を手前に引き出す(床の傷つきをふせぐため保護材を敷くことをおすすめします。また、ケガのないよう注意してください)。
②蒸発皿のホコリなどを拭きとる。
- 蒸発皿がホコリなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。



蒸発皿
(背面にあります)

禁止

蒸発皿の取付けが不完全な状態で使用しない
床への水漏れに繋がります。

お手入れの後に/定期的に

電源プラグとコードの点検

安全のため定期的にお手入れしてください。
①電源プラグをコンセントから抜いて点検する。
・電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はないか。
②電源プラグと周囲のホコリをとり、乾いた布で拭く。
③電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

交換　**お手入れ**

指示を守る

電源プラグのホコリは定期的に取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。

こんなときは

◆停電のとき

- ドアの開け閉めを少なくし、新たな食品の保存は避けてください。

◆長期間使わないとき

- 電源プラグを抜いてから庫内を清掃し、2〜3日間ドアを開けて乾燥させる。
  ※乾燥が不十分だと、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒漏れの原因になります。

◆運搬するとき(引越しなど)

①製氷皿の氷や水を捨てる。 ②保護具(軍手)を着用する。 ③電源プラグを抜く。
④蒸発皿に水が残っていないことを確認する。
- 水が残っていると運搬時に床面にこぼれることがあります。
  冷蔵庫を傾ける前に、下側に布などを敷いてください。

⑤2人以上で、前面下部の脚部と背面上部の取っ手を持ち、静かに運ぶ。
- 横積みはしない(圧縮機の故障の原因)。
- 転居のときは、周波数の切替えは不要(50/60Hz 共用)。

引越しなど長時間の移動をするとき

- 運搬中に冷凍室奥の冷却器から霜が溶け出して、水がこぼれるおそれがあります。
  電源プラグを抜いてから霜が溶けるまで1日程度かかることがあります。

禁止

冷媒回路（配管）を傷つけないようにする
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①電源は供給されていますか。	①電源プラグが抜けたり、ブレーカーが落ちていませんか？
よく冷えない 氷が溶ける	①温度調節が適正ですか。 ②設置直後ではありませんか。 ③周囲にすき間がなかったり、日が当っているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、食品などを挟み、半ドアになっていませんか。	①室温により温度調節が必要な場合があります。 6ページ ●冬場、冷凍室の冷えが弱いとき、冷凍室および冷蔵室温度調節のつまみを「強」側にしてください。 ●夏場、冷蔵室の冷えが弱いとき、冷凍室温度調節のつまみを「弱」側にしてください。 ②冷えるまで4～5時間、夏場は十分冷えるまで24時間以上かかることがあります。 ③正しく設置しているかをご確認ください。 4ページ ④食品の間にすき間をあけ、棚からはみ出したり、ケースの天井に当たる食品を取り除いてください。しばらくドアの開け閉めを控えめにしてください。 6ページ ドアパッキングが汚れたり破損していないかをご確認ください。
冷蔵室の 食品が 凍結する	①冷蔵室の温度設定が「強」になっていませんか。 ②水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。 ③周囲温度が5℃以下になっていませんか。	①冷蔵室の温度設定を「弱」側にしてください。 6ページ ②豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前側に置いてください。 ③**冷蔵室の食品が凍ることがあります。**冷蔵室の温度設定を「弱」にすると凍りにくくなります。
外側や庫内に 露が付く 冷凍室に 霜が付く 床に水がたれる	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高湿なときではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアのすき間でも霜や露が付いたり、露が床にたれることがあります。 ②一時的に露が付くことがあります。特に冷凍室は庫内と外の温度差が大きく、付きやすいです。このようなときは早めに乾いた布で拭いてください。また冷凍室に霜が付きやすくなります。ドアを開ける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが庫内の食品やケースに当たっていませんか。食品を詰め過ぎていませんか。 ②ケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードを挟んだりしていませんか。 ③設置にがたつきはありませんか。調整脚は床についていますか。	①ドアを閉めたとき、当たらないように収納してください。 ②挟まっているものを取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアに挟まないようにしてください。 ③調整脚を回して下げて、前側をやや前上げ気味にすると閉まりやすくなります。 4ページ ドアが瞬間的に開くのは、閉めたときの風圧によるものです。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々“ジュー”音や“ポコポコ”音（沸騰音）がする。 ③ドアを開けたときに時々、庫内から“ビシッ”音や水がたれているような音がする。 ④ドアを閉めたときに“ヒューン”と音がする。	①設置直後、暑いときなどに音が大きくなることがあります。 ②冷媒の流れる音です。 ③中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ④ファンモータが始動する音です。
外側が 熱く なる	冷蔵庫の側面や天井に放熱・露付防止パイプがあるからです。 設置直後や夏場は、特に外側が熱く（50～60℃）なることがあります。 冷やすために必要な機能で異常はありません。	

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

●「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。
●一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷は保証期間内であっても有料修理となります。
●保証期間 (お買上げ日より)

5年間	圧縮機、冷却器、放熱器、ドライヤー、毛細管、蒸発板等冷媒ガスが流れる部分、冷気循環用ファンおよびファンモーター
1年間	その地

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

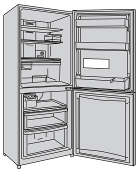
●お買上げの販売店か下記の「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(10ページ)にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。
「保証書」の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できるときには、ご希望により有料にて修理させていただきます。
●点検・診断のみでも有料となることがあります。
●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料… **故障した製品を正常に修復するための料金です。**
- 部品代… 修理に使用した部品代金です。
- 出張料… **製品**のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●ご連絡いただきたい内容



1. 品名　三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫
　※ノンフロンであることをお伝えください。
2. 形名　冷蔵室ドアの内側に表示
3. お買上げ日　　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご住所(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール **0120-139-365**(無料)　(いつもサンキュー　365日)

■ご相談対応　平　日　9:00～19:00
土・日・祝・弊社休日　9:00～17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル **TEL 0570-077-365** (有料)
ナビダイヤル **FAX 0570-088-365** (有料)

フリーコール・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655　FAX 03-3413-4049

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634**(無料)

インターネット **www.melsc.co.jp**

携帯電話サイト
空メールの送り先:**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。URLをメール返信します。

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル **TEL 0570-01-8634** (有料)
ナビダイヤル **FAX 0570-03-8634** (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

仕様

種類		冷凍冷蔵庫
形名		MR-HD26Y
定格内容積（リットル）	全体	256L
	冷凍室	93L
	冷蔵室	163L
外形寸法	高さ	1610mm
	幅	555mm
	奥行	635mm
質量		53kg
電動機定格消費電力		70/76W
電熱装置定格消費電力(霜取り時)		111/111W
定格電圧・周波数		100V･50/60Hz共用
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります
電源コード(有効長さ)		1.95m
冷凍室の記号		＊ ＊＊＊ フォースター

	付属品	個数
冷蔵室	冷蔵室棚（大）	2
	冷蔵室棚（小）	1
	野菜ケース	1
	小物ケース	1
	エッグケース(タマゴトレイつき)	1
	フリーポケット	2
	ボトルポケット	1
	ボトルストッパー	1
冷凍室	製氷皿	1
	貯氷箱	1
	冷凍室棚	1
	冷凍ケース（大）	1
	冷凍ケース（小）	1

J-Moss(JIS C 0950:2008)の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しております。詳しくはホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

冷蔵庫の内容積について

●定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801:2006）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。

●引き出し式貯蔵室（例えば、冷凍室等）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。
なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。
食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えムラや電気のムダの原因となります。

節電について

ちょっとした心づかいで電気代が節約できます。
節電を心がけましょう。

- 麦茶など熱いまま入れていませんか？
- 必要以上にドアを開けていませんか？
- 冷やしすぎていませんか？

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

●電源コード、プラグが異常に熱い。
●電源コードに深いキズや変形がある。
●焦げくさいにおいがする。
●冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
●ビリビリと電気を感じる。
●その他の異常や故障がある。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客さまメモ
サービスを依頼されるときに便利です。

お買上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　　）

三菱電機株式会社
静岡製作所〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3丁目18番1号

NZ79C482H01